

乾 吉佑 教授 履歴・業績

乾 吉佑 教授 履歴・業績

履 歴

1943年 2 月 東京都生まれ

〔学歴〕

1966年 3 月 上智大学理工学部生物化学科卒業

1969年 3 月 早稲田大学第二文学部心理学専修卒業

〔職歴〕

1966年 4 月 慶應義塾大学医学部精神神経科教室助手

1969年 4 月 武田病院非常勤医局員（～82年 3 月まで）

1970年 4 月 明治大学学生相談室嘱託相談員（～82年 3 月まで）

1973年 3 月 田宮病院診療教育非常勤顧問（～82年 3 月まで）

1975年 7 月 慶應義塾大学医学部非常勤講師（～2008年 3 月まで）

1978年 4 月 日本赤十字女子短期大学非常勤講師（～82年 3 月まで）

1982年 4 月 日本 IBM（株）健康管理室嘱託カウンセラー（～97年 3 月まで）

1991年10月 上智大学文学部非常勤講師（～92年 3 月まで）

1993年 6 月 赤坂アイクリニック代表（～2012年12月まで）

1994年 4 月 広島大学大学院教育研究科非常勤講師（～95年 3 月まで）

1995年10月 上智大学大学院文学研究科非常勤講師（～96年 3 月まで）

1996年 4 月 京都大学大学院教育学研究科非常勤講師（～97年 3 月まで）

1997年 4 月 専修大学文学部心理学科教授

〔学内経歴〕

1997年 4 月 専修大学文学部教授

1998年 4 月 図書館委員会委員（～99年 3 月まで）

2003年 4 月 心理教育相談室長（～07年 3 月まで）

2003年 4 月 図書館委員会委員（～05年 3 月まで）

2005年 4 月 学級担任（～06年 3 月まで）

2006年 2 月 学生相談室員（～09年 3 月まで）

2009年 4 月 国内研究員（～10年 3 月まで）

2010年 4 月 専修大学人間科学部教授（人間科学部新設に伴い移籍）

2010年 4 月 入学試験委員会委員（～12年 3 月まで）

2011年 4 月 社会知性開発研究センター研究員（～13年 3 月まで）

2012年 4 月 学生相談室員（～13年 3 月まで）

2013年 3 月 専修大学人間科学部定年退職

〔所属学会〕

日本精神分析学会，日本精神神経学会，日本心理学会，日本心理臨床学会，国際精神分析学会，日本産

業ストレス学会，日本産業精神医学会，日本家族病理・家族療法学会，日本思春期青年期精神医学会

〔受賞・記録〕

2009年11月 日本精神分析学会 学会賞（古澤賞）

2010年 9 月 日本心理臨床学会 学会賞

業 績

〔著作〕

『単著』

1994年 3 月 『こころの付き合い方』 廣済堂

2007年10月 『出会いと心理臨床 医療心理学の手引き』 金剛出版

2009年11月 『思春期・青年期の精神分析的アプローチ』 遠見書房

2011年 9 月 『働く人と組織のための心の支援—メンタルヘルス・カウンセリングの実践から—』 遠見書房

『編著』

1988年 2 月 『メンタルヘルス実践体系 8 巻』 日本図書センター 飯長共編

1990年 9 月 『心理臨床プラクティス 第一巻 開業心理臨床』 星和書店 飯長他共編

1990年12月 『治療構造論』 岩崎学術出版 岩崎徹也他共編

1991年 9 月 『心理臨床プラクティス 第三巻 医療心理臨床』 星和書店 飯長他共編

1991年12月 『心理臨床プラクティス 第五巻 司法心理臨床』 星和書店 竹江他共編

1992年 5 月 『心理臨床プラクティス 第二巻 教育心理臨床』 星和書店 飯長他共編

1993年 4 月 『心理臨床プラクティス 第六巻 福祉心理臨床』 星和書店 網野他共編

1993年 9 月 『心理臨床プラクティス 第四巻 産業心理臨床』 星和書店 乾吉佑他編

2000年 5 月 『リエゾン・カンファレンス』 慶應大学出版会 月ヶ瀬リハセンターリエゾン研究会共編

2001年 3 月 『臨床心理士になるには』 ペリカン社 平野学共編

2005年 9 月 『心理療法ハンドブック』 創元社 氏原寛ほか共編

2009年 9 月 『心理療法がうまくいくための工夫』 金剛出版 宮田敬一共編

2013年 3 月 『心理臨床との出会い—心理臨床家の成長』 金剛出版

『共著』

1977年 1 月 『フロイト精神分析入門』 第 3 章 1 節， 8 節 有斐閣新書 小此木啓吾他編

1977年10月 『心理療法の基礎知識』 第 1 章 3 節 有斐閣 佐治守夫他編

1978年 2 月 『フロイト精神分析物語』 第 2 章 C-36, F-53 有斐閣 浜川祥江他編

1980年 6 月 『青年の精神病理 2』 第 2 部 5 章 共著 弘文堂 小此木啓吾編

1981年 1 月 『精神分析を学ぶ』 第 2 部 5 章 有斐閣選書 前田重治他編

1982年 1 月 『講座 家族精神医学 3 巻』 第 1 部 11 章 弘文堂 加藤正明他編

1982年 4 月 『精神分析セミナー II 巻』 第 2 章 岩崎学術出版 小此木啓吾他編

1984年 1 月 『思春期の危機—強迫— 精神科 Mook No. 6』 金原出版 下坂幸三編

1984年10月 『家族精神療法』 第 2 章 金剛出版 河合隼雄他編

1984年11月 『心身症診療 I 第 1 巻』 六法出版 石川中他編

- 1985年 4 月 『産業精神医学』第 9 部 医歯薬出版 小此木啓吾他編
- 1985年 5 月 『日本人の深層分析 3 巻』第 2 章 有斐閣 馬場謙一他編
- 1985年 6 月 『精神分析セミナーⅣ巻』7 章 岩崎学術出版 小此木啓吾他編
- 1986年 5 月 『学生・生徒相談入門』2 章 川島書店 鳴沢實編
- 1986年10月 『現代心理学の動向 (1981～1985)』実務教育出版 梅岡義貴他編
- 1986年12月 『家族療法の理論と実際』第 1 部 8 章 星和書店 大原健士郎他編
- 1987年 3 月 『青少年の指導』第 6 部 日本放送協会 深谷昌志他編
- 1987年 5 月 『こころの科学13. 現代の精神分析』日本評論社 小此木啓吾編
- 1988年 6 月 『心理臨床入門Ⅰ巻』10章 山王出版 小川捷之編
- 1988年11月 『臨床心理学概説』第 3 部, 第 6 部 北樹出版 田中富士夫編
- 1989年 2 月 『新・医療心理学読本』第 2 部, 第 4 部, 第 7 部 日本評論社 小此木啓吾編
- 1989年 8 月 『家族療法ケース研究 3 巻境界例』金剛出版 石川元編
- 1990年 7 月 『臨床心理学体系13巻』Ⅱ章 金子書房 小川捷之他編
- 1991年 6 月 『今日の心身症治療』第 2 部 金剛出版 小此木啓吾他編
- 1991年10月 『コンサルテーション・リエゾン精神医学 精神科 Mook 27巻』金原出版 岩崎徹也編
- 1993年 9 月 『神経難病必携Ⅱ』12章 北里大学難病治療研究センター 古和久幸他編
- 1995年 4 月 『臨床心理学への招待』5 章 ミネルバ書房 野島一彦編
- 1995年 9 月 『カウンセラーの仕事』第 6 章 朱鷺書房 三木善彦他編
- 1996年 8 月 『精神分析療法 精神科 Mook 増刊 2』第 3 部 金原出版 牛島定信編
- 1998年 4 月 『精神医学ハンドブック』創元社 小此木啓吾他編
- 1998年 4 月 『現代の精神分析』日本評論社 小此木啓吾編
- 1998年 9 月 『青年期カウンセリング入門』川島書店 古屋健治他編
- 1998年11月 『精神分析がわかる』朝日新聞社アエラムック 小此木啓吾編
- 2000年 2 月 『面接による診断と見立て』培風館 氏原寛他編
- 2003年 3 月 『心理臨床の世界—精神分析の理論と実際』放送大学教材 滝口俊子他編
- 2003年 7 月 『臨床心理行為』創元社 田嶋誠一他編
- 2003年 9 月 『マルチメディアで学ぶ臨床心理面接』誠信書房 倉光修他編
- 2005年 4 月 『スーパーヴィジョン体験を見つめる』現代のエスプリ別冊 至文堂 藤原勝之編
- 2005年 9 月 『遺伝相談と心理臨床』金剛出版 伊藤良子監修
- 2005年10月 『精神分析をいかにとらえるか—精神分析イメージ調査から—』精神分析研究選集 2 巻
日本精神分析学会編
- 2008年 5 月 『現代フロイト読本 1』みすず書房 西園昌久編
- 2008年 9 月 『発達障害への心理的援助』金剛出版 鶴光代編
- 2009年10月 『対人援助の技とこころ』臨床心理学増刊号 村瀬嘉代子他編

〔論文〕

『単著論文』

- 1971年 8 月 「臨床心理における精神分析治療の位置づけ」『精神分析研究』vol. 16, No. 4, 5
- 1972年 7 月 「精神分析をいかにとらえているか」『精神分析研究』vol. 17, No. 3, 4
- 1977年 9 月 「強迫神経症の治療と経験」『精神分析研究』vol. 21, No. 4
- 1978年 5 月 「面接相談の実際」明治大学学生相談 51, 52年度
- 1979年 9 月 「精神医療における精神療法の位置づけ—サイコロジストの精神療法者の立場から—」

- 『精神分析研究』 vol. 23, No. 3
- 1979年 9 月 「クリニカル・サイコロジストの卒後教育研修—臨床心理研修会での教育経修から—」
『精神分析研究』 vol. 23, No. 4
- 1982年10月 「精神療法における深さ浅さとは」 『季刊 精神療法』 vol. 8, No. 4 金剛出版
- 1984年10月 『労働安全衛生広報』 16巻372号 3 章 労働基準調査会
- 1985年 5 月 「患者の心をどう理解するのか—医療心理の立場から—」 『津軽精神神経科医報』 vol. 7, No. 3
- 1986年 5 月 「力動精神医学の治療とリハビリテーションの実際」 『理学療法と作業療法』 vol. 20, No. 5
- 1986年 8 月 「職場における中高年のストレス」 『精神分析学振興財団年報』 vol. 3
- 1993年10月 「企業社会のストレス—基礎的要因と流動的要因—」 『ストレス科学』 vol. 8, No. 1
- 1995年 3 月 「一過性のストレス・不適応（財団シンポジウム）」 『精神分析学振興財団年報』 vol. 11
- 1996年 3 月 「パーソナリティと役割適応（財団シンポジウム）」 『精神分析学振興財団年報』 vol. 12
- 1997年 9 月 「スーパーヴィジョンをめぐって」 『上智大学臨床心理研究』 vol. 19
- 1998年 3 月 「職場におけるメンタルヘルス」 『東京私学研究所所報』 No. 63 東京私学学校教育振興会
- 1999年 3 月 「来談動機は心理療法の生命線」 『臨床心理事例研究』 25 京都大学大学院教育学研究科心理教育相談室紀要
- 2001年 1 月 「事例研究—力動的な観点から—」 『臨床心理学』 vol. 1, No. 1 金剛出版
- 2001年 5 月 「メラニークライン入門」 『臨床心理学』 vol. 1, No. 3 金剛出版
- 2001年 9 月 「解釈の諸問題」 『臨床心理学』 vol. 1, No. 5, 金剛出版
- 2002年 4 月 「リエゾンカンファレンスから見たリハスタッフの課題」 『リハビリ看護実践における評価 2』 医歯薬出版
- 2002年11月 「会社員とアイデンティティー形成」 『臨床心理学』 vol. 2, No. 6 金剛出版
- 2004年 1 月 「社会状況と職場の心理臨床」 『臨床心理学』 vol. 4, No. 1 金剛出版
- 2004年 5 月 心理臨床と小此木啓吾先生 『臨床心理学』 vol. 4, No. 3 金剛出版
- 2004年10月 「サイコセラピストの産業精神保健への参加—心理臨床家の場合—」 『精神療法』 vol. 30, No. 5 金剛出版
- 2005年 2 月 「background object としての事務局」 『分析研究増刊』 vol. 48 日本精神分析学会
- 2005年 5 月 「思春期を生きる」 『臨床心理学』 vol. 5, No. 3 金剛出版
- 2006年 5 月 「中年期の諸問題」 『臨床心理学』 vol. 6, No. 3 金剛出版
- 2006年 7 月 「自閉症を生きる」 『臨床心理学』 vol. 6, No. 4 金剛出版
- 2006年 9 月 「臨床心理士の適性」 『臨床心理学』 vol. 6, No. 5 金剛出版
- 2007年 9 月 「心理臨床の共通性」 『臨床心理学』 vol. 7, No. 5 金剛出版
- 2008年 3 月 「連携を促すリエゾンカンファレンス」 『臨床心理学』 vol. 8, No. 2 金剛出版
- 2009年 3 月 「日常臨床における危機対応」 『臨床心理学』 vol. 9, No. 2 金剛出版
- 2010年 7 月 「治療ゼロ期の精神分析」 『精神分析研究』 vol. 54, No. 3 日本精神分析学会
- 2010年11月 「親子面接の支援計画と実践的アプローチ」 『臨床心理学』 vol. 10, No. 6 金剛出版
- 2011年11月 「心理臨床の基礎としての精神分析」 『臨床心理学』 vol. 11, No. 6 金剛出版

『共同論文』

- 1969年 4 月 「いわゆる腹部神経症と Polysurgery（その 1）」 『精神身体医学』 vol. 9, No. 2

医学書院 小此木啓吾他と共著

1969年 6 月 「いわゆる腹部神経症と Polysurgery (その 2)」『精神身体医学』vol. 9, No. 3

医学書院 小此木啓吾他と共著

1971年 5 月 「児童治療における治療的退行 (その 1)」『精神分析研究』vol. 16, No. 3

小此木啓吾他と共著

1971年 5 月 「個人治療から見た病院内退行」『精神分析研究』vol. 16, No. 3 鈴木寿治他と共著

1971年12月 「児童治療における治療的退行 (その 2)」『精神分析研究』vol. 17, No. 1

小此木啓吾他と共著

1981年 8 月 「リハビリテーションにおける精神医学問題」『総合リハビリテーション』vol. 9, No. 8

小此木啓吾と共著

1982年 4 月 「思春期精神療法と並行父母面接」『季刊 精神療法』vol. 8, No. 2 金剛出版

片山登和子他と共著

1983年 6 月 「病的自己愛の肥大した家族力動」『精神分析研究』vol. 27, No. 2 滝口俊子と共著

1986年 3 月 「課題を設定できなかったケースワーク」『ソーシャルワーク研究』vol. 11, No. 4

奥村越子と共著

1987年 4 月 「三回で患者から終結を提案された場合」『ソーシャルワーク研究』vol. 13, No. 1

相川書房

1987年10月 「二つの診療科で揺れたワーカーの役割」『ソーシャルワーク研究』vol. 13, No. 3

佐藤美枝子と共著

2008年 6 月 「臨床心理士の専門性に関する基礎的研究——臨床心理士, 看護師, 訓練生の比較——」
『心理臨床学研究』vol. 26, No. 2 古田雅明ほか共著

2010年 3 月 「ヒアリハット体験から学ぶ心理臨床—専門職大学院の大学院生の体験から—」『専修大
学人間科学部論集心理学篇』vol. 1, No. 1 専修大学人間科学学会 古田雅明ほか共著

『科学研究論文』

1998年 3 月 「HIV カウンセリング体制の構築に関する研究」

平成 9 年度厚生科学研究費補助金エイズ対策研究事業 HIV 感染症の疫学研究班報告書
山形操六, 乾吉佑, 鶴光代, 児玉憲一, 山田収, 山中京子, 東優子, 森田真子

1999年 3 月 「HIV カウンセリング体制の構築に関する研究」

平成10年度厚生科学研究 エイズ対策研究特別重点研究 HIV 感染症の疫学研究班報告
書

山形操六, 乾吉佑, 児玉憲二, 山田治, 山中京子, 森田真子

2002年 3 月 「川崎市『社会的ひきこもり相談状況調査 第 1 次報告書』」川崎市健康福祉局

乾吉佑, 古田雅明, 井上美鈴, 森本麻穂

2003年 1 月 「川崎市『社会的ひきこもり相談状況調査 第 2 次報告書』」川崎市健康福祉局

乾吉佑, 古田雅明, 井上美鈴, 森本麻穂

『その他の論文』

1999年11月 「臨床心理士十周年の歩み」日本臨床心理士会10周年記念誌 日本臨床心理士会刊

2002年 7 月 「日本の臨床心理専門職養成の展望と課題」日韓心理臨床学術交流会, 東京

〔事典〕

- 1974年 2 月 『児童臨床心理学事典』 岩崎学術出版 内山喜久雄他編
1975年12月 『精神医学事典』 弘文堂 加藤正明他編
1977年12月 『情緒障害事典』 岩崎学術出版 内山喜久雄他編
1984年10月 『精神医学大事典』 講談社 新福尚武他編
1985年11月 『増刷版精神医学事典』 弘文堂 加藤正明・保崎秀夫他編
1985年12月 『乳幼児発達事典』 岩崎学術出版 黒田実郎他編
1988年 2 月 『社会学事典』 弘文堂 貝田信介・栗原彬他編
1990年 6 月 『カウンセリング辞典』 誠信書房 国分康孝他編
1992年11月 『心理臨床大事典』 培風館 氏原寛・小川捷之他編他
1999年 1 月 『事典 心の家族医学』 保健同人社 下坂幸三他編
2002年 3 月 『精神分析事典』 岩崎学術出版 小此木啓吾, 北山修編
2004年 4 月 『心理臨床大事典』 培風館 氏原寛, 山中康裕, 成田善弘ほか編
2008年11月 『産業カウンセリング辞典』 金子書房
2011年10月 『現代精神医学事典』 弘文堂 加藤・神庭・中谷他篇

〔書評・コメント〕

『書評』

- 1984年10月 鑑幹八郎著「心理臨床家の手引き」『精神分析研究』 vol. 28, No. 3 日本精神分析学会
1985年 3 月 前田重治著「自由連想法覚え書」『心理臨床学研究』 vol. 2, No. 2 日本心理臨床学会
1987年 5 月 R. フィッシュ著（鈴木浩二監訳）「変化の技法」『家族療法研究』 vol. 4, No. 1
日本家族病理・家族療法学会
1994年 9 月 A & M. チャップマン著（山中康裕 他訳）「サリヴァン入門—その人格発達理論と疾病論」『心理臨床研究』 vol. 12, No. 2 日本心理臨床学会
1995年 4 月 秋谷たつ子編著「心理療法を学ぶ」『精神療法』 vol. 21, No. 2 金剛出版
1995年 6 月 前田重治著「続・図説 臨床精神分析」『精神分析研究』 vol. 39, No. 3
日本精神分析学会
1996年 2 月 ペギーバップ編著（鈴木浩二 他訳）「家族療法と家族療法家」『臨床精神医学』
vol. 25, No. 2 金剛出版
2001年 3 月 W. ビオン著（松木ほか訳）「臨床セミナー」『臨床心理学』 vol. 1, No. 3 金剛出版
2001年11月 河合隼雄企画編集「講座心理療法全8巻」『臨床心理学』 vol. 1, No. 6 金剛出版
2002年 4 月 下坂幸三編著「心理臨床としての家族援助」『家族療法研究』 vol. 19, No. 1
日本家族病理・家族療法学会
2002年 7 月 藤掛明著「非行カウンセリング入門」 単独 『臨床心理学』 vol. 2, No. 4 金剛出版
2005年 2 月 津川律子・遠藤裕乃著「臨床心理学研究実践マニュアル」『精神療法』 vol. 31, No. 1
金剛出版
2005年 3 月 佐藤忠司著「臨床心理査定アトラス」『臨床心理学』 vol. 5, No. 2 金剛出版
2005年11月 渡辺俊之著「介護者と家族の心のケア」『臨床心理学』 vol. 5, No. 6 金剛出版
2006年11月 私の恩師「小此木啓吾先生」『最新精神医学』 vol. 11, No. 6
2007年 1 月 宮田敬一編「軽度発達障害へのブリーフセラピー」『臨床心理学』 vol. 7, No. 1
金剛出版
2012年 3 月 田嶋誠一著「児童福祉施設における暴力問題野理解と対応—続・現実に介入しつつ心に関

わる」『臨床心理学』vol. 12, No. 2 金剛出版

『事例コメントなど』

- 1987年10月 児島達美著「家族システム論からみた夫婦療法の一考察」へのコメント
『心理臨床ケース研究』vol. 5 日本心理臨床学会
- 1998年11月 岡田光史著「居場所がないと訴える中年男性との精神療法」論文へのコメント
『精神分析研究』vol. 42, No. 5 日本精神分析学会
- 2001年 4月 姫木真由美著「転移・逆転移の関係性に息づくもの」へのコメント 『精神分析研究』
vol. 45, No. 2 日本精神分析学会
- 2002年 1月 町田いずみ著「一般病院におけるリエゾン心理士活動の試み」へのコメント
『臨床心理学』vol. 2, No. 1 金剛出版
- 2004年10月 前田重治著「原光景の絵による表現について」へのコメント 『精神分析研究選集』
第1巻 日本精神分析学会
- 2008年 2月 「特集 さようなら、こんにちわ河合隼雄さん」へのコメント 『考える人』2008年冬号
新潮社
- 2012年 5月 西村寛子著「精神分析と箱庭」事例へのコメント 『箱庭療法学研究』vol. 25, No. 1
日本箱庭療法学会

(大学院紀要へのコメントは含まず)

〔学会発表〕

- 1972年10月 「過剰な精神分析同一化とその背景」 第18回日本精神分析学会
- 1977年10月 「青年期治療における転移の分析」 第23回日本精神分析学会
- 1978年10月 「Brief Psychotherapy の観点から見た学生精神衛生相談」 第24回日本精神分析学会
- 1980年10月 「自閉症児童の13年間の精神療法とその成果」 第26回日本精神分析学会
- 1980年10月 「児童・思春期における並行母親面接とその技法上の問題点」 第26回日本精神分析学会
- 1981年 9月 「児童・思春期治療における並行母親面接の諸問題（その1, その2）」
第45回日本心理学会大会
- 1981年10月 「くいちがいをどう結びつけるか—リエゾン・コンサルテーション・サイコロジストの役割—」 第27回日本精神分析学会
- 1984年 9月 「Morning Work か適応か」 第30回日本精神分析学会
- 1987年11月 「産業場面における心理臨床家の役割と位置づけ」 第6回日本心理臨床学会
- 1987年11月 「自閉症児童との20年間の精神療法」 第6回日本心理臨床学会
- 1988年10月 「早期幼児自閉症（カナータイプ）と診断された児童との20年間の精神療法過程」
第34回日本精神分析学会
- 1992年 9月 「心理アセスメントと治療の目標」 第11回日本心理臨床学会
- 1995年10月 「境界パーソナリティー障害の男性との治療過程（飯田論文）へのコメント」
第41回日本精神分析学会
- 1996年 3月 「心身医学における医師と臨床心理士の連携（学会教育講演）」 第76回日本心身医学会
関東地区総会
- 1996年 8月 「産業における心理臨床の展開（学会教育講演）」 第60回日本心理学会
- 1998年 9月 「産業心理臨床と精神分析的アプローチ」 第17回日本心理臨床学会ワークショップ
- 1999年11月 「臨床心理士をどう活用するか」 日本臨床心理士会大会 横浜市

- 2000年 6 月 「心身医療における臨床心理士の機能と役割」 第41回日本心身医学会総会
- 2000年 9 月 「産業カウンセリングの可能性と機能」 第19回日本臨床心理学会
- 2002年 9 月 「組織に関わる時の心理臨床家の専門性の広がり求めて」 第21回日本心理臨床学会
- 2002年 9 月 「臨床心理職の資格法制化問題の現状と課題」 第21回日本心理臨床学会
- 2002年10月 「精神分析的臨床実践における家族の援助とマネジメント」 第48回日本精神分析学会
- 2003年 3 月 「産業メンタルヘルスと心身の捉え方—精神力動的な理解と応用—（学会特別講演）」
第97回日本心身医学会関東地方総会
- 2003年 9 月 「臨床心理士の期待と課題—臨床心理職の資格問題」 第22回日本心理臨床学会
- 2003年 9 月 「各臨床場面における応用と工夫—出会いと精神分析的アプローチ—」
第22回日本心理臨床学会
- 2004年 9 月 「各臨床場面における応用と工夫—精神分析的アプローチ—」 第23回日本心理臨床学会
- 2005年 9 月 「若手を育てる—基本を学ぶことと即応性—」 第24回日本心理臨床学会
- 2005年 9 月 「発達障害への支援—臨床心理職の役割を考える—」 第24回日本心理臨床学会
- 2006年 9 月 「産業心理臨床の可能性—臨床心理士と産業メンタルヘルス—」 第25回日本心理臨床学会
- 2006年10月 「日本の臨床心理専門職の資格の取り組みと課題」 心理専門職に関する国際シンポジウム
日本心理臨床学会
- 2007年 9 月 「ジャーナリストの惨事ストレス」 第71回日本心理学会
- 2007年 9 月 「産業心理臨床のこれから」 第26回日本心理臨床学会
- 2007年 9 月 「資格問題の動向」 第26回日本心理臨床学会
- 2007年 9 月 「河合隼雄先生と心理臨床の実践、そしてこれから—日本臨床心理士会を代表して—」
第26回日本心理臨床学会
- 2008年10月 「精神分析的アプローチの実践と臨床の場を読むこと」 第54回日本精神分析学会大会
- 2008年11月 「私設心理相談開設から心理臨床を問う（基調講演）」 第3回日本臨床心理学会
私設心理相談研修会
- 2009年11月 「治療0（ゼロ）期の精神分析（学会賞記念講演）」 第55回日本精神分析学会
- 2010年 5 月 「医療心理学の実践とその応用」 日本心理臨床学会春期ワークショップ
- 2011年 5 月 「実践と研究」 第29回日本学生相談学会大会
- 2011年 9 月 「Fさん（自閉症）との40年間の精神分析的な心理療法から学んだもの（学会賞記念講演）」
第30回日本心理臨床学会
- 2011年10月 「精神分析と箱庭」 第25回日本箱庭療法学会
（シンポジウム及び学会ワークショップのみ選択（共同発表を含まず））

〔社会的貢献〕

『公的活動』

- 2012年 4 月 公益財団 精神分析武田こころの健康財団 理事
- 2012年 4 月 財団法人 日本臨床心理士資格認定協会 評議員
- 2012年 7 月 財団法人 小寺記念精神分析研究財団 評議員
- 2007年 4 月 財団法人 国際医療技術交流財団 理事（～2009. 3 月）
- 2008年 4 月 社団法人 日本臨床心理士会 理事
- 2006年 8 月 文部科学省 大学設置・学校法人審議会 専門委員（～2007年 3 月）
- 2009年 4 月 臨床心理士養成のための大学院専門職学位課程 審査委員
- 2004年 4 月 神奈川県川崎市多摩区地域保健推進会議 委員（～2010年 3 月）

『社会的発言など』

- 2006年10月 ジャーナリズムでの発言「増加する大学生の自殺」へのコメント 読売新聞山口総局 社会面
- 2007年 9 月 「うつと対象喪失」 ニュース専修444号
- 2007年10月 「こころの不思議一心の健康ってなんだろう」 川崎市多摩区福祉協議会 公開講演会
- 2008年 7 月 ジャーナリズムでの発言「フロイト思想 人間学に」 日本経済新聞 朝刊文化欄
- 2008年 7 月 「専修大学乾ゼミ紹介」 河合塾グループ『栄冠をめざして』2008特集号
- 2008年11月 「リハビリ看護におけるメンタルケア」 リハビリ看護研修会 メディカルケア社
- 2009年 5 月 ジャーナリズムでの発言「眠れていますか」
(FNS 報道ドキュメンタリー大賞2009年度ノミネート作品) テレビ静岡
- 2010年 1 月 「企業と臨床心理士のコラボレーションを考える」 第1回神奈川県臨床心理士会公開講演会
- 2010年 8 月 ジャーナリズムでの発言「強迫観念と強迫行為」 子どものこころ110番 神奈川新聞
- 2010年10月 「心理臨床からみた患者理解」 国立病院機構大阪医療センター 第11回 HIV/AIDS 医療におけるカウンセリング研修会公開講演会
- 2010年11月 第1回「終末期医療をめぐって～事例を通して～」 相模原メディカルセンター
平成22年度在宅療養に関する医療研修会公開講演会
- 2011年 3 月 ジャーナリズムでの発言「性の問題について考える」 子どものこころ110番 神奈川新聞
- 2012年 1 月 「産業心理臨床のコツ」 東京国際大学大学院 公開研修会
- 2012年 3 月 「並行親面接の技法」 関西国際大学大学院 公開講演会
- 2012年 5 月 「事例を通して考える」 ノートルダム清心女子大学児童臨床研究所 開設10周年記念
公開研修会
- 2012年 6 月 「臨床心理士養成と心理臨床実践活動の基本」 福岡女学院大学大学院人文科学研究科
開設10周年記念 公開講演会
- 2012年 8 月 「TLS（トータル・ロックインインステナ）について考える」 国立相模原病院神経内科
「心をつかむ・通わせるケアを探る」市民公開研修会
(2006年以降のみを掲載した)

以上